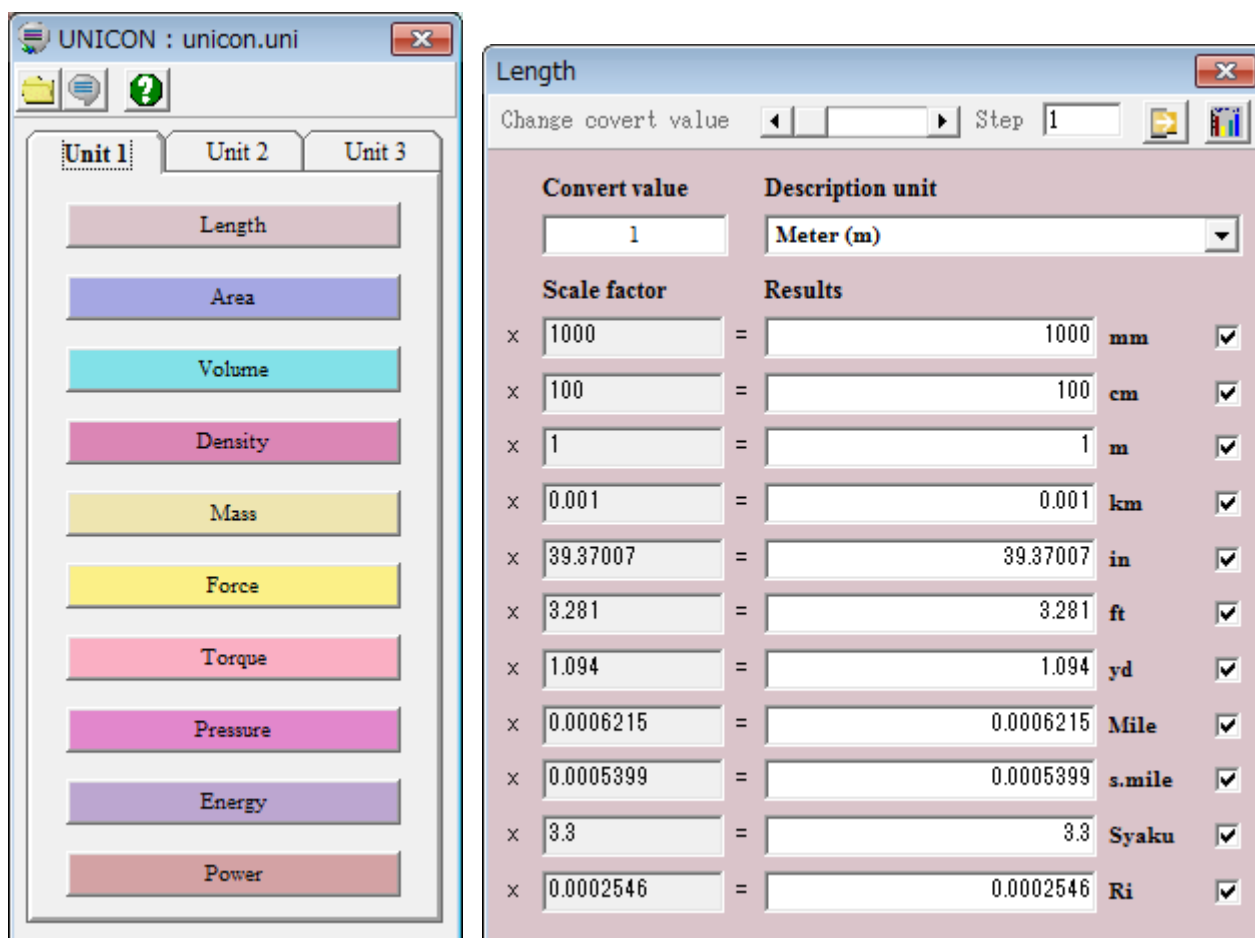


## 【解説】 UNICON (UNIT Convertor) v1.1

UNICON プログラムは、使用頻度の高い基本的な単位に関する単位換算ツールです。



Unicon プログラムの換算コマンド・ダイアログ (左) と換算テーブル・ダイアログ (右)

- Unicon プログラムは、予め定義した換算データファイルに基づいて換算値を算出します。
- 換算データファイルは、Unicon プログラム規定のフォーマットでなければなりません。
- 付属の換算データファイルを編集したり、新たに作成したりすることができます。

注意：Unicon 単位換算ツールで使用した換算数係数は、独自に定義したものです。あくまで目安としてご利用いただけますようお願い申し上げます。計算結果で発生した不具合に関しては、責任を負いかねますのでご了承ください。

## 1. インストール

Unicon のインストーラ (Setup.exe) を実行し、応答指示に従ってください。

### 動作環境

対応 OS : Windows (WindowsXP+)

Unicon プログラムは、VB6 ベースで動作するため、VB6 ランタイム・ライブラリを必要とします。

## 2. 実行

unicon.exe を起動すると、デフォルトでは、unicon.exe プログラムと同一フォルダー内の unicon.uni を自動的に読み込みます。

### 換算コマンド・ダイアログ



- 換算データファイル (unicon.uni) に基づいて、各タブ (Unit 1、Unit 2、Unit 3)、ボタン (Length,...,Temperature,...,Capacitance,...) が設定されます。
- 各タブには、単位換算グループ名として、複数のボタンが設定されます。

## 換算テーブル・ダイアログ


The dialog box is titled 'Length'. It has a 'Change covert value' section with a text box containing '1' and a 'Step' dropdown set to '1'. Below this is a 'Description unit' dropdown menu currently showing 'Meter (m)'. The main area is a table with two columns: 'Scale factor' and 'Results'. Each row in the table shows a multiplier (x), a scale factor input box, an equals sign, a results input box, a unit name, and a checked checkbox.

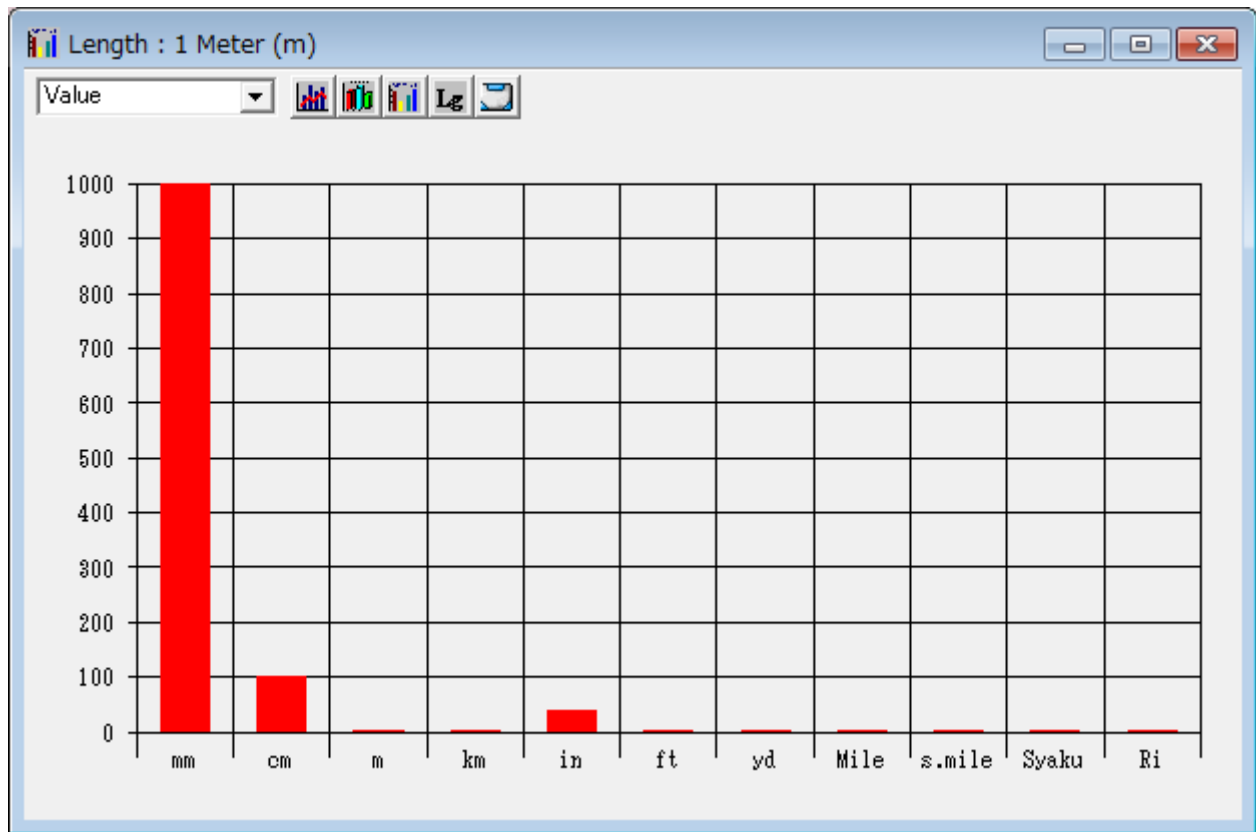
Convert value		Description unit	
1		Meter (m)	
Scale factor	Results		
x 1000	= 1000	mm	<input checked="" type="checkbox"/>
x 100	= 100	cm	<input checked="" type="checkbox"/>
x 1	= 1	m	<input checked="" type="checkbox"/>
x 0.001	= 0.001	km	<input checked="" type="checkbox"/>
x 39.37007	= 39.37007	in	<input checked="" type="checkbox"/>
x 3.281	= 3.281	ft	<input checked="" type="checkbox"/>
x 1.094	= 1.094	yd	<input checked="" type="checkbox"/>
x 0.0006215	= 0.0006215	Mile	<input checked="" type="checkbox"/>
x 0.0005399	= 0.0005399	s.mile	<input checked="" type="checkbox"/>
x 3.3	= 3.3	Syaku	<input checked="" type="checkbox"/>
x 0.0002546	= 0.0002546	Ri	<input checked="" type="checkbox"/>

Length 換算テーブル・ダイアログ

- Convert value                      換算値（1）をテキストボックスに指定します。
- Description unit                  換算単位（Meter (m)）をコンボボックスから選択します。
- Scale factor                        換算係数
- Results                              換算結果
- それぞれの選択に従って、換算結果がテーブルに表示されます。






## 単位換算チャート・ダイアログ

換算テーブル・ダイアログのツールボタン (  ) をクリックすると、換算テーブル・データに対応するチャートが表示されます。



Length チャート

### ツールバー

コマンドボックス	チャート関数 (Value、Inverse、Relative など) の選択
ボタン (  )	2D グラフ表示
ボタン (  )	3D グラフ表示
ボタン (  )	各ユニット・カラー別 (凡例付き) グラフ表示
ボタン (  )	対数グラフ表示
ボタン (  )	チャート・セッティング・ダイアログ表示

### 3. 換算データファイルと設定

#### 換算データファイル・フォーマット

換算データは、**unicon** プログラム規定のフォーマットに従ったデータファイルを読み込んで設定されます。データファイルの各行において、カンマで区切られフィールドにデータを指定します。データファイルはテキスト形式のため任意のエディタで編集することが可能です。

Unicon.uni ファイルの先頭データ部に関して、解説します。

```
0,Unit 1,1
1,Length
2,MilliMeter (mm),1000
2,CentiMeter (cm),100
3,Meter (m),1
2,KiloMeter (km),0.001
2,Inche (in),39.37007
2,Foot (ft),3.281
2,Yard (yd),1.094
2,Mile,0.0006215
2,Sea Mile (s.mile),0.0005399
2,Syaku (Syaku) of Japan,3.3
2,Ri (Ri) of Japan,0.0002546
```

各行のフィールド 1 にデータタイプ (0,1,2,3) を指定し、データタイプに対応した各フィールド 1,2 および 3 には、次の ( ) 内のデータを定義します。


- 0 : コマンド・タブ (フィールド 2 : タブ名、フィールド 3 : タブ番号) ※v1.1 ではフィールド 3 は無視されます。
- 1 : 換算単位グループ (フィールド 2 : グループ名)
- 2 : 換算単位 (フィールド 2 : 単位名、フィールド 3 : 換算係数)
- 3 : 換算基準単位 (フィールド 2 : 単位名、フィールド 3 : 換算係数)

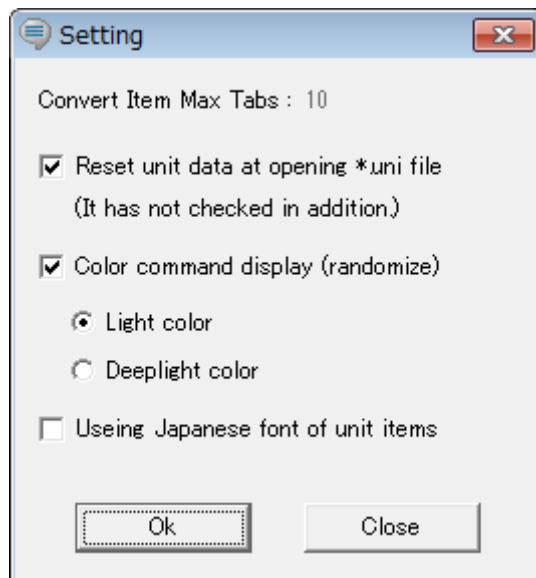
データタイプ 0 に続けて、フィールド 1 が 1,2,...,3,...の行を一組みの換算グループとして、定義します。

#### 添付データファイル

unicon.uni	デフォルト・データファイル
uniconj.uni	unicon.uni 対応日本語データファイル
unicons.uni	拡張データファイル
uniconsj.uni	unicons.uni 対応日本語データファイル

## 設定

換算コマンド・ダイアログのツールボタン (  ) から **Setting** ダイアログをオープンし、プログラム設定を変更することができます。



Convert Item Max Tabs	換算コマンド・タブの最大数 (コメント)
Reset unit data at opening *.uni file (It has not checked in addition)	換算データファイルのオープン処理スイッチ On (チェック) : 読み込みデータファイルで初期化 Off (未チェック) : 読み込みデータファイルの追加
Color command display (randomize) ○ Light color ○ Deeplight color	換算コマンド・ボタンのランダム・カラー表示スイッチ ○ Light color オプションボタン : 淡い色 ○ Deeplight color オプションボタン : 濃い色
Support Japanese font items	日本語コードのサポート・スイッチ

## 日本語コードの設定例

Setting ダイアログの Support Japanese font items チェックボックスのチェックによって、日本語コードの換算データファイルに対応することができます。次に付属の換算データファイル uniconj.uni の読み込み例を示します。



- 換算データファイル (uniconj.uni) に基づいて、各タブ (単位 1、単位 2、単位 3)、ボタン (長さ、...、温度、...、静電容量、...) が設定されます。
- 各タブには、単位換算グループ名として、複数のボタンが設定されます。